

Year: 1998

Location: Japan

Program:

アイビー・ストラクチャー 1



敷地を長辺に沿って細長く半分に割り、南側半分を外部、北側半分を内部空間のブロックとしている。隣家からの視線を遮るためのアイビー・スクリーンを構成する門型の鉄骨フレームから、フライング・パットレスのように、北側ブロックの2階部分を吊っている。これにより、共用空間である1階を、外部と連続性の高い無柱空間とするとともに、建物全体の長手方向の横力を負担させている。外部の梁に沿って、庭の天井部のシェーディング・スクリーンを閉めることにより、外部を半屋外空間にすることができる。